

第 6 回四国環境パートナーシップ表彰 応募申込書（裏）

※表面からの続きとなります

2) 取組を進める上で協働した団体（□にチェックを入れ、団体名とどのような役割分担で協働を行ったか簡潔にご記入ください）役割分担の例：企画、運営、運営補助、資金補助、広報など

※その他に該当する場合は詳細をご記入ください。

- | | | | |
|---------------------------------------|---|------|---|
| ☐ NPO/NGO（名称： | ） | （役割： | ） |
| ☐ 企業（名称： | ） | （役割： | ） |
| ☐ 学校（名称： | ） | （役割： | ） |
| ☐ 自治体・行政機関（名称： | ） | （役割： | ） |
| ☐ その他（名称： | ） | （役割： | ） |

※協働することで得られた成果をご記入ください。

3) 活動を持続可能にするために行ってきた工夫や、他の団体・取組にとって参考になると思われる点についてご記入ください。

■活動を持続可能にするために行ってきた工夫：

■他の団体・取組にとって参考となる工夫やコロナ禍での新たな取組：

4) アピールポイント（各 300 字まで）※地域への貢献や将来への展望などについてご記入ください

■地域への貢献（活動を行うことによって起こった地域での変化やエピソードなどをお書きください）

■将来の展望

5) 参考資料

- 活動の概要が分かる、新聞等メディア掲載記事や活動紹介チラシがあれば添付してください。
（上限：A4 サイズ両面 2 枚。上限枚数以上の参考資料は無効としますので、ご了承ください。）
- 他の受賞歴があれば下記にご記入ください。応募資料（提出物）は原則として返却しません。
過去の受賞歴：（受賞年度： 年）



地域課題の解決や持続可能な地域づくりにつながる取組には、各主体の活動に加え、多様な主体がそれぞれの能力や資源を持ち寄り、共通の目標に向けて協働する手法が有効だと考えられています。

四国環境パートナーシップオフィス（四国 EPO）では、これまで 5 回にわたり、四国地方で NPO、企業、地域住民、行政などの多様な関係者と協働で取組を展開した団体や、優れた取組を表彰し、広く紹介することで、環境分野のパートナーシップ活動の更なる深化・拡大を目的とし、実施してきました。

第 6 回となる今回は、SDGs（持続可能な開発目標）や地域循環共生圏（裏面参照）などの概念を含め、地域で多様な主体を巻き込み、協働で地域課題の解決を目指し、活動している団体や取組を募集します。

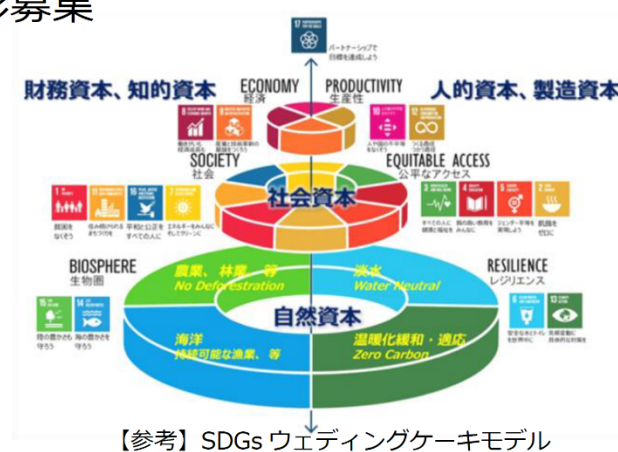
募集期間：令和 2 年 12 月 15 日（火）～ 令和 3 年 1 月 19 日（月）

主 催：四国環境パートナーシップオフィス（四国 EPO）
共 催：四国地方 ESD 活動支援センター（四国 ESD センター）
環境省中国四国地方環境事務所四国事務所

第6回 四国環境パートナーシップ表彰募集

「地域循環共生圏」とは

各地域が美しい自然景観等の地域資源を最大限活用しながら自立・分散型の社会を形成しつつ、地域の特性に応じて資源を補完し支え合うことにより、地域の活力が最大限に発揮されることを目指す考え方です。
(環境省 HP より引用)



1 表彰対象

SDGs ウェディングケーキモデルに象徴されるように、私たちの生活は自然資本が基盤となり、社会活動や経済活動が成り立つという構図となっています。

当表彰では、このような考え方を大事にしながら、環境課題に焦点を置き、経済や社会分野にも関連させ、地域課題の同時解決を目指す取組を募集します。

1) 「地域課題解決部門」

地域循環共生圏(上部参照)の考え方を通じた、SDGsの達成や課題解決に資する取組。

2) 「ESD 人材育成部門」

環境教育の推進や次世代の人材育成を目的とした取組。

2 応募資格

- ・四国内で活動する主体(NPO/NGO、企業、学校、行政等)が四国内外の多様な主体(NPO/NGO、企業、学校、行政等)と連携・協働した取組であること。
- ・2年以上の複数年にわたる継続した実践があること。
- ・自薦・他薦は問いません。

3 審査方法

- ・大学、行政、中間支援組織、NPOなどのメンバーで構成した審査委員による審査会にて「4 審査基準」を基に審査委員の総意を持って、ファイナリスト5団体程度を決定します。
- ・表彰式での団体による活動発表、審査委員による最終審査を経て、賞を決定します。

提出先及びお問合せ先

四国環境パートナーシップオフィス(四国 EPO)

〒760-0023 香川県高松市寿町 2-1-1 高松第一生命ビル新館 3F

TEL : 087-816-2232 FAX : 087-823-5675 E-mail : 4epo@4epo.jp

4 審査基準

- 1) 協働の度合い
(多様な主体を巻き込んだ活動であるか)
- 2) 汎用性の度合い
(他の事例のモデルとなり、波及が期待されるか)
- 3) 活動の持続性
(活動が持続可能なものか)
- 4) 変化への挑戦
(コロナ禍において、新たな試みを実施したか)
- 5) 将来への展望
(今後の取組やビジョンに期待が持てるか)
- 6) 地域への貢献・公益性
(活動が地域や社会の課題解決に貢献するか)

5 応募方法

応募申込書に記入し、四国 EPO まで電子メール、FAX、郵送のいずれかでお送りください。

**募集期間：令和2年12月15日(火)～
令和3年1月19日(火)(消印有効)**

※応募申込書は、四国 EPO のホームページからダウンロードいただけます。

6 審査結果の公表及び表彰

審査結果は、四国 EPO のホームページで公表します。また、表彰対象となった団体に対し、環境省中国四国地方環境事務所四国事務所より表彰いたします。表彰式は令和3年3月13日(土)に愛媛県松山市内(もしくは Zoom)を予定しています。

第6回四国環境パートナーシップ表彰 応募申込書(表)

整理番号(記入不要)

※両面にご記入ください

※応募申込書の様式は四国 EPO ホームページからもダウンロードできます。

応募部門(応募項目に1つチェックをしてください。)

- ☐ 地域課題解決部門 ☐ ESD 人材育成部門

基本情報(いただいた情報は当表彰の審査手続きにのみ使用します。)

ふりがな
取組活動名：

ふりがな
団体名： 担当者名：

所在地：〒 - 県 市 町

TEL： - - FAX： - -

e-mail： HP アドレス：

※他薦の場合はこちらまで記入ください

※審査・選考にあたり、事務局より電話等によるお問い合わせをさせていただく場合がございますので、ご協力をお願いします。

ふりがな
推薦者氏名

TEL： - - e-mail

1) 活動概要 どのような活動かを簡潔に記載ください。

活動地域： 県 市 活動開始年：

活動のきっかけ：

活動の概要：

活動で目指すところ：

※続いて裏面もご記入ください